

みづまるキッズ保育・教育ビジョン

令和6年度 小中一貫教育推進協議会（みづまるキッズプランに係る取組会議）

めざす子ども像 ～持続可能な社会を創る～

自ら考え判断し行動できる子ども
違いを理解し自他を尊重する子ども

実現するための3つの力

- 1 【自己表現力】 自分の意見をつくる力
感じたことを自分なりに表現する力→自分らしく表現して遊ぶ
「観て、聴いて、感じたこと、考えたことを自分らしく表現する力」
- 2 【課題探究力】 チャレンジする力
学ぶ力→自分なりのこだわりを追究して遊ぶ
「自分なりに考えたり、試したり、工夫したりするなど、積極的に多様な関わりを楽しむ力」
- 3 【社会参画力】 他者を意識する力・人を大切にする力
人と関わる力→友だちと一緒に工夫しながら遊びを深める
「愛情や信頼感をもち、互いの思いや考えなどを共有し、協力して一緒に活動を楽しむ力」

各保育所・幼稚園・小学校・中学校における 校園所の保育・教育目標

すべての保育者・教職員と子どもによる「対話」を通して、コンセプトを適宜考えていく

保育所・幼稚園

「みづまるキッズカリキュラム」の実施

子どもの探究心を満たし、自ら考え、伝えることで学びを獲得する環境づくり

接続

小学校低学年

「みづまるキッズカリキュラム」の実施

生活科を中心に合科的・関連的な指導を計画的に実施

接続

小学校中学年～中学校

みづまるキッズ教育ビジョンを踏まえた取組

総合的な学習の時間を中心に探究的な学習と個別最適な学びの一体的な推進

- 第1回 4月18日(木)
みづまるキッズプランがめざす子ども像と、実現するための3つの力について（自己表現力・課題探究力・社会参画力）
- 第2回 5月23日(木)
「みづまるキッズカリキュラムと総合を繋ぐ(1)」
3つの力をつけるために必要な授業や取組の共有
- 第3回 7月25日(木)
「みづまるキッズカリキュラムと総合を繋ぐ(2)」
現状の課題の共有（思考ツール）
- 第4回 12月19日(木)
「みづまるキッズカリキュラムと総合を繋ぐ(3)」
3つの力をつけるための単元計画案（総合学習）の作成①
- 第5回 1月14日(火)
「みづまるキッズカリキュラムと総合を繋ぐ(4)」
3つの力をつけるための単元計画案（総合学習）の作成②
- 第6回 2月20日(木)
年間総括・各校園所の実践交流

交流内容・意見等（保育所保育士・幼稚園教諭・小中学校教諭）

- ・「子どもが探究する場面を設定する」ことが、このプランであり、日々のクラスでの集団づくりや、子どもが問いをもつ経験が、この探究活動につながっている。
- ・交流することを通して、みづまるキッズプランが大切にしていこうとしている「3つのつきたい力」が、さまざまな場面で子どもの成長に必要であると感じた。
- ・様々な課題がある中で、場の設定を行い、環境を整えることや、学習の主導権を全て指導者側がもっていくのではなく、子どもに与えて自由度を増やすことで、子どもの主体性につながっていくのではないかと。
- ・小学校、中学校の先生方が、すごく理解しようと思っていることに驚いた。「自分たちのこと」として考えられていて、一緒に考えたり相談したりすることができると実感することができた研修だった。
- ・「社会参画力」をつけるために、地域企業や人材の活用をさらに進めていくことが必要と感じる。